

【常葉学園大学創立30周年記念 スペイン・フォーラム】

天才画家ゴヤとその時代

～戦争と革命の時代をゴヤはどう描いたのか～

講師：エンリケ・コントレーラス氏

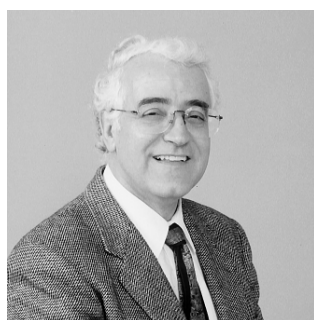
(元東京外国語大学・常葉学園大学教授)

日時：2010年10月2日(土) 14:00～16:00 (開場13:30)

場所：アイセル21 1Fホール(静岡市葵区東草深町3-18 TEL:054-246-6191)

18世紀半ばにスペイン・アラゴン地方に生まれたゴヤは、1789年に43歳で念願の宮廷画家になった。しかし、この年、隣国フランスではフランス革命が勃発し、1807年にはナポレオン軍がスペインに侵攻。この理不尽な戦争に、ゴヤはどう向き合ったのか…。ゴヤの絵を通して戦争とは何かを考えます。

(講演は日本語です)



<講師プロフィール>

1937年、スペイン・グラナダ生まれ。子どもの頃、スペイン内戦後の悲惨な時代を体験。63年来日、上智大学大学院を修了後、東京外大・常葉学園大で教鞭をとる。多数の辞書・論文を執筆。

入場無料

皆さまのお越しをお待ちしています！



主催：常葉学園大学外国語学部スペイン・ラテンアメリカ専攻

申込み・問合せ先：常葉学園大学 外国語学習支援センター (鈴木)

電話 054-263-1125(代) FAX 054-263-2750 受付は9月15日から